心理学

講師	光富隆	実施時期 単 位 数		学年前期 (30時間)	実務経験	_
一般目標 (GIO)	良好な対人関係を構築するために、人の行動と心理に関する基本的な知識と考え方を習得する。					
授業概要	心理学は"こころ"の科学である、と言われています。 日常生活の事例をもとに、こころの問題を考えていきます。 心理学の意義や研究領域を紹介し、あなた自身や他者、それに人間関係に興味・関心を持てるように します。 「心理学」が身近な学問であることを理解し、その知識を日常生活に活かしていけるようにします。					
学習方法	講義					
成績評価の方法	定期試験、小テスト、授業への積極的な参加度を総合的に評価する。 筆記試験80%、小テスト、出席状況20%					
教 科 書	全国歯科衛生士教育協議会(監)最新「心理学」 医歯薬出版					
履修上の注意						
参考書	講義の中で、適宜紹介する					

授業計画

No.	授業項目	到達目標(SBOs)		
1	見る・聞く・感じるこころ	感覚と知覚の特徴を概説できる。		
2	学ぶ・覚えるこころ	学習と記憶について概説できる。		
3	やる気の心理	動機づけを概説できる。		
4	喜怒哀楽のこころ	欲求とフラストレーション・葛藤との関連を概説できる。		
5	その人らしさの心理ーパーソナリティ	パーソナリティの特徴を概説できる。		
6	かしこさの心理	知能の発達の経年的変化を概説できる。		
7	きえるこころ			
8	発達するこころ I	ライフサイクルの各段階における心の発達の特徴を概説できる。		
9	発達するこころⅡ	こころの発達に関わる要因を概説できる。		
10	人と関わる心理	対人関係に関わる心理的要因と行動を概説できる。		
11	人と集うこころ	集団の中の人間関係を概説できる。		
12	健康なこころ	こころの健康に対する支援を概説できる。		
13	カウンセリングのこころ	言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションを説明できる。		
14	思いを伝え合うこころ	話し手と聞き手の役割を説明でき、適切にコミュニケートできる。		
15	心理学の歩みと方法	心理学という学問を理解し、研究法について概説できる。		